

# 障害と逸失利益を めぐる闘い

## ～ろう教育の専門家として～

2018年、大阪市生野区の聴覚支援学校に通う児童が事故で亡くなるという、痛ましい事件が起きました。

この事件をめぐる民事裁判では、「逸失利益」の算定が大きな争点となり、今年1月、ようやく原告側の主張が認められました。

今回の講演では、ろう教育の専門家である講師が、被告側の主張や第一審判決の内容に対してどのような内容の意見書を出し、証人尋問でどのような証言をしたのか——その経緯や背景を中心にお話しいたします。

## 松崎 丈 / 宮城教育大学教授



### プロフィール

ろう者。博士（教育学）。専門は教育心理学、特別支援教育、障害学生支援。

大分県立聾学校幼稚部。小学校以降は地域の学校に通学。東北大学大学院教育学研究科博士後期課程で幼稚園期のろう児の手話談話における言語・認知発達に関する調査研究（博士論文）に取り組み、東北大学総長賞を受賞。教員免許状は、中学校・高校教諭一種免許状（美術）、聾学校教諭専修免許状。現在は、コミュニケーションの視点でろう・難聴・ろう重複障害の子どもに対する教育支援に関する心理学的実践研究に取り組んでいる。

 **日時：2025年10月5日(日) 13:30～15:30**

 **参加費：1,980円(事前決済)**

 **申込締切日：2025年10月1日(水)**

下記のQRコードから  
お申し込みください。



(PayPal支払い)



(クレジットカード  
コンビニ・ATM支払い)

### 【オンライン参加の注意事項】

- ・ZOOMの事前インストールをお願いいたします。  
(方法については当社HPにてご確認ください。)
- ・ウェブカメラ付きパソコンの使用を推奨しています。
- ・講演中、接続に異常が生じた場合の責任は負いかねます。
- ・講演中はZOOMに関するご質問はご遠慮ください。
- ・スクリーンショットや写真、ビデオ撮影はしないようお願いいたします。